2023年10月27日

全国商工会連合会

小規模企業景気動向調査　［２０２３年９月期調査］

～不安定な売上が続き、先行きに不透明感が強い小規模企業景況～

**＜産業全体＞**

**９月期の産業全体の景況は、前月に比べて採算・資金繰りDIがわずかに改善したものの、売上額DIが小幅に悪化、業況DIはわずかに悪化した。一時的な売上回復とその反動減で売上が安定しない。取引先の業績悪化のため、売上が回復しない店舗もある等のコメントが見られた。大企業製造業の景況感は堅調さがある一方、小規模事業者の景況感は力強さに欠け、先行きに対する不透明感が依然として強い。**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **D I** | **８月** | **９月** | **前月比** |
| **売上額** | 8.9 | 5.6 | ▲ 3.3 |
| **採算** | ▲ 32.7 | ▲ 32.1 | 0.6 |
| **資金繰り** | ▲ 28.0 | ▲ 27.3 | 0.7 |
| **業況** | ▲ 19.1 | ▲ 20.3 | ▲ 1.2 |

**＜製造業（食料品、繊維、機械・金属）＞　生産が安定せず、売上回復を図ることができない製造業**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **D I** | **８月** | **９月** | **前月比** |
| **売上額** | 6.8 | 3.7 | ▲ 3.1 |
| **採算** | ▲ 36.4 | ▲ 37.6 | ▲ 1.2 |
| **資金繰り** | ▲ 29.8 | ▲ 29.8 | 0.0 |
| **業況** | ▲ 23.8 | ▲ 24.2 | ▲ 0.4 |

製造業は、売上額DIが小幅に悪化し、採算DIがわずかに悪化した。取引先の廃業から、経営に苦慮しているとのコメントが目立った。食料品関連は、業況DIが小幅に改善した一方で、資金繰りDIが大幅に悪化。猛暑での原材料不足から生産が伸ばせず、売上額DIは５期連続で悪化した。繊維関連は、資金繰りDIは小幅に改善したが、売上額・採算・業況DIが大幅に悪化した。業界として小ロットでの注文が増えており、売上高は伸び悩んでいる。機械・金属関連は、採算・資金繰りDIが小幅に改善したが、売上額DIは小幅に悪化し、前年同月比を下回った。

**＜建設業＞　受注減少と人手不足が相まって、業況回復への道のりが遠い建設業**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **D I** | **８月** | **９月** | **前月比** |
| **売上額** | 7.6 | 4.8 | ▲ 2.8 |
| **採算** | ▲ 37.9 | ▲ 32.9 | 5.0 |
| **資金繰り** | ▲ 38.4 | ▲ 32.5 | 5.9 |
| **業況** | ▲ 23.4 | ▲ 25.8 | ▲ 2.4 |

建設業は、採算・資金繰りDIが大幅に改善した一方で、売上額・業況DIが小幅に悪化した。売上額・業況DIは２期連続で悪化。人手不足から、高齢で退職した職員を再雇用する事業者もいる。顧客側で資材の高騰を見越し新築の発注が減っている、とのコメントがみられた。前年同月と比較すると、採算DIは２桁ポイント改善しているが、その他DIは５ポイント以内の改善に留まり、業況回復への道のりは遠い。

**＜小売業（衣料品、食料品、耐久消費財）＞　長引く酷暑と物価高による買い控えで、全DIが悪化した小売業**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **D I** | **８月** | **９月** | **前月比** |
| **売上額** | 2.8 | ▲ 0.7 | ▲ 3.5 |
| **採算** | ▲ 35.9 | ▲ 37.9 | ▲ 2.0 |
| **資金繰り** | ▲ 29.5 | ▲ 32.4 | ▲ 2.9 |
| **業況** | ▲ 24.5 | ▲ 28.4 | ▲ 3.9 |

小売業は、全DIが小幅に悪化。売上額DIは２期連続、採算・業況DIは３期連続で悪化した。衣料品関連は、全DIが悪化し、特に採算・資金繰り・業況DIが大幅に悪化した。残暑が長引いているため、秋物衣料の仕入を抑えている、とのコメントがあった。食料品関連は、資金繰りDIがわずかに改善し、売上額DIが小幅に悪化した。酷暑により野菜の日焼け等が生じ、商品の入りが少ないとのコメントがあった。耐久消費財関連は、電化製品の買い控えが起きており、売上額・資金繰り・業況DIが小幅に悪化した。

**＜サービス業（旅館、クリーニング、理・美容）＞　需要が一服し、停滞感が強まるサービス業**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **D I** | **８月** | **９月** | **前月比** |
| **売上額** | 18.3 | 14.5 | ▲ 3.8 |
| **採算** | ▲ 20.7 | ▲ 19.9 | 0.8 |
| **資金繰り** | ▲ 14.1 | ▲ 14.6 | ▲ 0.5 |
| **業況** | ▲ 4.4 | ▲ 2.7 | 1.7 |

サービス業は、採算・業況DIがわずかに改善し、売上額DIが小幅に悪化、資金繰りDIがわずかに悪化した。旅館関連は、全DIが悪化し、売上額・採算・資金繰りDIは小幅に悪化した。人手不足による機会ロスが、業績回復に影響を与えている。コスト高騰分の価格転嫁が進んでいない、とのコメントが見られた。クリーニング関連は、全DIが改善。特に業況DIが大幅に改善した。ホテルのリネンや、浴衣・法被等夏のイベント関連需要があった。理・美容関連は、採算・資金繰りDIがわずかに改善し、売上額DIが小幅に悪化。先月から横ばいの状態である。

**調 査 概 要**

・調査対象：全国302商工会の経営指導員（有効回答数：236/回答率78.1％）

・調査時点：2023年９月末

・調査方法：対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

※ DI（景気動向指数）は各調査項目について、増加（好転）企業割合から減少（悪化）企業割合を差し引いた値を示す。

**産業政策部　産業政策課　担当：宮川、元木　〒100-0006千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル北館19F　TEL：03-6268-0085 　MAIL：sangyo@shokokai.or.jp sangyo@shokokai.or.jp sangyo@shokokai.or.jp sangyo@shokokai.or.jp sangyo@shokokai.or.jp sangyo@shokokai.or.jp sangyo@shokokai.or.jp sangyo@shokokai.or.jp sangyo@shokokai.or.jp sangyo@shokokai.or.jp sangyo@shokokai.or.jp**